

二〇二三年度 東京藝術大学 音楽学部 入学試験 (問題・解答) 用紙  
 実施日時：二〇二三年二月二十六日(日) 九時三〇分～十一時三〇分 (二時間〇〇分)

科 目	学 科 名	受験生記入欄	(ア)	(イ)
国 語 五枚のうち一枚目	楽 理 科	受験番号 番		

第一問 次の文章は、石崎嘉彦著『ポストモダンの人間論 歴史終焉時代の知的パラダイムのために』第一章「二十一世紀を支える理論枠組みとしての人間論」の一節です。これを読んで、以下の問いに答えなさい。

この部分につきましては、著作権法上の関係から掲載することができません。

二〇二三年度 東京藝術大学 音楽学部 入学試験 (問題・解答) 用紙  
実施日時: 二〇二三年二月二十六日(日) 九時三〇分～十一時三〇分 (二時間〇〇分)

科目	学 科 名	受験生記入欄	(ア)
国 語	楽 理 科	受験番号	(イ)
五枚のうち二枚目		番	

この部分につきましては、著作権法上の関係から掲載することができません。

科目	学 科 名	受験生記入欄	(ア)
国 語	楽 理 科	受験番号	(イ)
五枚のうち三枚目		番	

問一 文中の(ア) (オ)のカタカナを、文意に合う漢字になおしなさい。

問二 文中の二重傍線部「(a) 弁証法」、 「(b) 一筋縄」という言葉の意味について、文脈に即したかたちで簡潔に説明しなさい。

問三 文中の傍線部(1)「要するに文化とは形態を得たものとそれが取り壊されて残された残骸の総体である」と言うてよいのである」とはどのようなことを言っているのか、説明しなさい。

問四 文中の傍線部(2)「すべての実在が理性的であると宣言することができるようになった」とはどういうことか、説明しなさい。

問五 文中の傍線部(3)「近代の理論は分析と総合という近代的意味での二つの知の構成要素を得るに至る」について、「機械」の影響を交えて説明しなさい。

問六 文中の傍線部(4)に「人間的あまりに人間的であることを追究しようとして、われわれは自然を忘却するといふ高価な代償を支払わなければならなかった」とある。この文章は二〇〇七年頃に書かれたものであるが、二〇二三年現在、この問題に対して「人間」はどのように対応していると考えられるか、二百字以内にまとめなさい。

科 目	学 科 名	受験生記入欄	(ア)	(イ)
国 語	楽 理 科	受験番号		
五枚のうち 四枚目		番		

第二問 次の文章は、『とりかへばや物語』の一節です。この物語では、権大納言兼大将の子どもである異母兄妹のうち、兄が女性的、妹が男性的な性格・態度であったため、兄を姫君(文中では「この殿の姫君」、あるいは、侍従の妹として想像されている)、妹を若君(文中の「侍従」、「この君」として育てています)。

問題文の場面は、妹君でありながら男装をして宮中に出仕している侍従と、当代きつての色好みである式部卿の宮の子息とのやりとりです。これを読んで以下の問いに答えなさい。

この部分につきましては、著作権法上の関係から掲載することができません。

【語注】

○式部卿—式部省の長官。親王が任ぜられることが多かった。○かからぬ隈なく好ましく—目の行き届かない声をかけない女性などなく、常に色好みである。○うち出ることには—式部卿の宮の子息が、侍従の妹君(実は兄)への思いを口にするたびに。○世づかざりける—世間並みの男女の関係になれない。

科目	学 科 名	受験生記入欄	(ア)	(イ)
国 語	楽 理 科	受 験 番 号		
五枚のうち五枚目		番		

問一 文中の傍線部(ア)〜(エ)の意味を、文脈に合うように説明しなさい。

問二 文中の傍線部(1)「侍従のほどにこそにはほはね、なべての人よりはこよなくすぐれてあてにをかしく」を現代語に訳しなさい。

問三 文中の傍線部(2)について、「つゆのことも「あなゆゆし」と、いづ方にも思し離れて返事する人もなきを」とあるが、みんなが式部卿の宮の子息に返事をしなかった理由を説明しなさい。

問四 文中の傍線部(3)に「胸うちつづるれば」とあるが、これは誰のどのような気持ちを表わしたのか、説明しなさい。

問五 文中の和歌「類なく憂き身を思ひ知るからにさやは涙のうきてながる」は、侍従が式部卿の宮の子息の泣く様を見て、心の中でひそかに詠んだものです。その和歌を口に出して直接伝えられなかった理由を、和歌の解釈も交えて説明しなさい。



二〇二三年度 東京藝術大学 音楽学部 入学試験 (聞題・解答) 用紙  
 実施日時: 二〇二三年二月二十六日(日) 九時三〇分〜十一時三〇分 (二時間〇〇分)

科 目	学 科 名	受験生記入欄	(ア)	(イ)
国 語 二枚のうち二枚目	楽 理 科	受験番号 番		

第二問  
問一

ア	イ	ウ	エ

問二

--	--

問三

--	--

問四

--	--	--

問五

--	--	--	--	--